Date: 20 Sep 2001 07:00:00 +0900
From: 首相官邸<koizumi@mmz.kantei.go.jp>
To: koizumi-ml-user@mmz.kantei.go.jp
Subject: 【小泉内閣メールマガジン 2001/ 09/20】難局にひるまず立ち向かおう！！

小泉内閣メールマガジン ================================ 2001/09/20

★☆　今週のキーワード「補正予算」　☆★
　小泉総理が平成１３年度補正予算の編成について準備を進めるよう指示をしました。(解説は最後に)

□　目次

[らいおんはーと　~　小泉総理のメッセージ]
- 難局にひるまず立ち向かおう！！

[大臣のほんねとーく　~　お答えします]
- 選択的夫婦別姓って何？(森山法務大臣)
- 市町村合併は行政サービスの向上のために (片山総務大臣)

[米国同時多発テロ事件関連情報]
- 米国テロ被害者追悼・お見舞いの会 ((社) 日米協会との共催)
- 首相官邸ホームページ
- 外務省ホームページ

[小泉内閣の動き　~　事件関連情報以外のもの]
- 衆議院予算委員会 (01/09/14)
- ＩＴ戦略本部 (第６回)(01/09/14)
- 「改革先行プログラム」の具体的内容について (01/09/13)
- 日・比首脳会談 (01/09/13)

[官邸のこんな話]
- 官邸の「番人」・・・ミミズクの秘密

==========
[らいおんはーと　~　小泉総理のメッセージ]

- 難局にひるまず立ち向かおう！！

　小泉純一郎です。

　１１日に米国で発生した同時多発テロから一週間余りが過ぎた。改めて、犠牲となられた方々に哀悼の意を表するとともに、米国民、被害者の方々に心からお見舞い申し上げます。

　現在、懸命の救援活動が続けられていますが、いまだに行方不明の方々の安否確認が一刻も早くとれるよう願っています。

　今回のテロ行為は、米国のみならず、世界の自由、平和、民主主義に対す

る卑劣きわまりない攻撃です。このようなテロ行為に対しては、世界各国とともに、断固たる決意で立ち向かっていかなければなりません。

私は、米国を強く支持し、自由と平和を守るため、日本として主体的にできる限りの対応をしていきたい。日本としてとるべき措置について、昨日発表しました。

厳しい局面に直面したとき、どのように立ち向かっていくべきか、常に考えている。難局から逃げずに、正面から立ち向かって、どうやって乗り越えるか考える。

難局を乗り越えるための方法は、いろいろある。急な階段をかけあがったり、緩やかな坂に迂回したり、断崖絶壁をロッククライミングすることもあるかもしれない。大切なことは、難局を乗り切る強い信念と、広く意見を聴いた上で自ら決断することだ。

日本の構造改革にも、同じ思いで臨んでいる。今週中には、小泉改革の工程表を決定したい。

世界の安全と日本の構造改革。不動の気持ちで立ち向かっていきたい。

[大臣のほんねとーく　~　お答えします]

読者の方から、「選択的夫婦別姓とはどんなものですか」、「夫婦別姓が社会にどう役立つのかわかりません」といったご意見が寄せられています。そこで、森山大臣に選択的夫婦別姓制度について説明していただきました。

- 選択的夫婦別姓って何？（森山法務大臣）

私は毎年８月のお盆には新盆を迎えた知人のお宅を訪ねて故人の霊におまいりするのが習わしです。今年も６０軒ばかりを訪問し、集まっている家族やご親戚の皆さんと懇談しました。

「この頃は眞弓さんにしょっちゅうテレビで会えて楽しみだよ」「難しいことばっかり次々に起こって法務大臣ちゃ大変だね」などとこもごも私を励まして頂き、参議院選挙のこと、靖国神社のこと、外務省のこと、さらにはいわゆる「選択的夫婦別姓」も話題になりました。「世論調査で賛成の人が多かったんで、法律を作るんですって？」と。

そこで私、「そうなのよ。５年前の調査に比べて賛成が相当増えて、反対より多くなったので考えなければと思っています。センタクテキフウフベッセイなんていうと何かすごいことみたいに聞こえるかも知れないけど、そんなにびっくりするようなことじゃないんです。

この頃は子供が少なくなって、一人っ子どうし、長男、長女どうしの結婚も少なくないでしょ。その場合、今の法律では苗字はどちらか一方に決めなきゃいけない。大抵お嫁さんが苗字をかえてお婿さんの苗字を新夫婦の苗字にするでしょ。それでは家名がとだえてしまうので困ると娘さんの家族が難色を示す。かといって婿養子に来てくれる人はおいそれと見つからない。結局結婚できない、子孫も途絶える、という問題が結構深刻なんです。

また女性でも弁護士さんやお医者さんになって自分の名前で看板をかけ仕事をしてきたという人も今は珍しくないのよね。そういう人が結婚したからと急に名前が変わると仕事の上でもさしつかえるじゃないですか。だから、『結婚しても苗字を変えたくない人は変えなくてもよい』ということにしてはどうかなということなの。原則は今まで通りなんです」。

こう言うと、「あっ、そうか。なぁんだ」という顔をしてうなずいてくれました。

これは民法の法律問題なので法律専門家がかたい言葉で言い出したため、一般の国民はもとより、国会議員の中にもまだ誤解している人がいます。

現に最近あるベテラン国会議員が「私は保守派でね、夫婦別姓には反対なんですよ。特に必要な場合は別ですけどね」と言われたので、「選択的夫婦別姓とは正にそういうことなのですよ」と私が言いますと、「あっ、そうなんですか」とびっくりした顔をされたので、こちらがびっくりしてしまいました。

次に、市町村合併について片山大臣に説明していただきました。読者の方からは、「市町村合併をすると私たちの生活にどんな影響があるのかよくわからない。具体的なメリットを教えて欲しい」、「財政力のない市町村と合併すると、かえって行政サービスが低下するのではないか」といったご意見が寄せられています。

- 市町村合併は行政サービスの向上のために（片山総務大臣）

今の市町村の姿は、昭和２０年代後半から３０年代前半にかけての『昭和の大合併』以降ほとんど変わっていません。しかし、私たちの生活はこの間に大きく変わってきています。生活圏は格段に拡大し、生活水準も向上して行政に対するニーズも複雑で専門的なものが増えています。

このままでは近い将来に総合的な行政サービスを行えない市町村が増えてくるのではないかと心配です。そこに、政府が「市町村合併」を積極的に推進している理由があります。

合併のメリットについては色々と言われていますが、端的に言えば「市町村の行財政の基盤が強化され、行政サービスの向上を図ることができる」ということです。

既に合併をした市町村の住民の皆さんからも「勤務地に近い認可保育所に子供を預けられるようになった」、「シルバー人材センターができて、高齢者の生き甲斐が一気に拡充された」、「消防の出張所が設置され、救急車の到着時間が格段に短縮された」、「広域の下水道整備が進展した」など、利便性が向上したという声が多く寄せられています。

市町村合併は「新たなまちづくり」です。そこに住む住民の方々がいかに充実した生活を送れるかという視点から、２１世紀の地域社会の将来像を明らかにすることが重要だと考えます。

新しいまちづくりをするという共通の気持ちが住民と市町村との間に生まれ、そして、住民の声が新しいまちづくりに反映されていくとき、真に合併のメリットが見えてくることでしょう。

明るく豊かな社会を作り上げるためにも、市町村合併について、皆さんの地域でもよく話し合っていただきたいものだと思います。

※　総務省ホームページ（合併相談コーナー）
http://www.home.soumu.go.jp/gapei/

[米国同時多発テロ事件関連情報]

- 米国テロ被害者追悼・お見舞いの会（（社）日米協会との共催）
http://www.kantei.go.jp/jp/saigai/terojiken/tuitou.html
９月２３日（日）（１４時～１５時）、東京ビッグサイト東展示棟第１ホール（東京都江東区有明）において開催
総理、関係閣僚、行方不明者のご家族などが出席予定、一般の方も出席可能

- 首相官邸ホームページ
http://www.kantei.go.jp/jp/saigai/terojiken/
総理声明、官房長官発表、安全保障会議の模様、政府対処方針、総理記者会見など、事件に関する情報を順次掲載

- 外務省ホームページ
http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/usa/terro0109/
在米日本大使館・在ニューヨーク総領事館からのお知らせ、対策本部の設置・連絡先、外務大臣会見記録などの関連情報を掲載

[小泉内閣の動き　～　事件関連情報以外のもの]

- 衆議院予算委員会（01/09/14）
http://www.kantei.go.jp/jp/koizumiphoto/2001/09/14yosan.html
米国同時多発テロ事件、景気・雇用対策などの経済問題、財政問題及び有事法制の整備などについて審議

- ＩＴ戦略本部（第６回）（01/09/14）
http://www.kantei.go.jp/jp/koizumiphoto/2001/09/14it.html
「ｅ－Ｊａｐａｎ重点計画、ｅ－Ｊａｐａｎ２００２プログラムの加速・前倒し」と平成１４年度予算の概算要求の構造改革特別要求に係る調整基準を了承

- 「改革先行プログラム」の具体的内容について（01/09/13）
http://www.kantei.go.jp/jp/koizumispeech/2001/0914kaikaku.html
規制改革等の制度改革諸施策を積極的に盛り込むとともに、補正予算を要する施策については、（１）雇用・中小企業に係るセーフティーネットの充実策、（２）構造改革に直結し、かつその実施の緊急性が特に高い施

策に絞り込むよう小泉総理が指示

- 日・比首脳会談（01/09/13）

http://www.kantei.go.jp/jp/koizumiphoto/2001/09/13nitihi.html
http://www.kantei.go.jp/jp/koizumispeech/2001/0913nitihi.html

アロヨ・フィリピン共和国大統領との首脳会談の模様と共同記者発表
より高いレベルのパートナーシップに向けた協力関係の向上に努めることを確認

[官邸のこんな話]

- 官邸の「番人」・・・ミミズクの秘密

総理官邸の屋上には、４羽のミミズクがとまって、四方に目を光らせています。官邸が建設されてからずっとそこにいますので、まさに官邸の生き証人、といってもこれは彫刻です。
ミミズクはローマ神話に登場する知恵と武勇の女神、ミネルバの使いで、知恵の象徴として官邸の役割を表しているともいわれています。また夜行性なので不寝番として総理を守っているという説などもあります。
総理公邸の屋上にも少しデザインが違うミミズクが４羽いますので、いつの間にか官邸のシンボル的な役割を果たすようになりました。
首相官邸ホームページのキッズルームやＩＴ講座では、官邸の知恵のシンボル、ミミズク博士が登場しています。
官邸には、ミミズクの他にもいろいろな動物たちがいますので、これについては、今度ご紹介します。

※　ミミズクの写真
http://www.kantei.go.jp/jp/m-magazine/backnumber/2001/mimizuku.html

---

[キーワード解説]

- 補正予算

予算は見積りに基づいて編成されているため、予算を編成した後において時の経過によって事情の変更が生じ、予算に不足が生じたり、またその内容を変える必要が起こってくることはやむを得ません。このような場合に当初出来上がった予算に追加をしたり、その内容を変更したりする予算が補正予算です。
小泉総理は、従来型の景気対策を繰り返すのではなく、「構造改革なくして我が国経済の再生と発展はない」との決意の下、構造改革を強力かつ迅速に遂行するため、改革工程表と改革先行プログラムの作成とあわせて、平成１３年度補正予算の編成について準備を進めるよう指示をしました。

[編集後記]

米国における同時多発テロ事件の発生に伴い、国内各地の米軍基地でも厳戒態勢がとられていますが、その中の一つ、横須賀基地にゆかりのあるお客さんが、先日官邸にお見えになりました。ジェームズ・アワー氏（ヴァンダービルト大学教授）です。

彼は海軍士官として横須賀に駐留していた時、空母ミッドウエーの横須賀母港化問題で奔走し、その関係で地元の若き代議士小泉純一郎にも会い、強い印象を受けたということです。米海軍と海上自衛隊との信頼関係構築に、彼が自衛隊指揮官との友情を基礎にいかに貢献したかは、その後本にもなりました。

日本人、韓国人、白人と３人の子どもを養子にしたアワー氏は、テネシー州で、大学での講義のかたわら農場で蜂蜜を作りながら、今でも日米親善のために奮闘しています。ちなみに、総理へのおみやげはナッシュビルのＴシャツと手製の蜂蜜（総理の好物）でした。

なお、９月２３日（日）１４時から、江東区の東京ビッグサイトにおいて（社）日米協会との共催による「米国テロ被害者追悼・お見舞いの会」が開催されます。（晋）

==========

[小泉内閣メールマガジン]
配信中止・配信先変更・バックナンバーの閲覧は、以下のホームページからご自身でお願いします。
http://www.kantei.go.jp/jp/m-magazine/

総編集長：内閣総理大臣　小泉純一郎
編集長：内閣官房副長官　安倍晋三
発行：内閣官房内閣広報室（〒100-8968　東京都千代田区永田町 1-6-1）
国政に関するご意見・ご要望は以下の Web ページからお願いします。
http://www.kantei.go.jp/jp/m-magazine/iken.html
転載を希望する場合は内閣広報室にご連絡下さい。